

「第11回 土木設計関係技術発表会」 発表概要書

発表内容	事例名（業務名）	令和5年度西広島バイパス測量設計業務
	業務発注者名	中国地方整備局 広島国道事務所
発表者	所属協会名	広島県測量設計業協会
	所属会社	復建調査設計(株)
	発表者名	森田 大也

発表事例の概要 <図表も含め1000字(40字×25行)程度以内>

1. 業務の概要

一般国道2号西広島バイパス都心部延伸事業において、高架延伸に伴う街路部の道路設計及び各種構造物設計を実施するとともに、BIM/CIMモデルを活用した効果的な設計説明会等の関係機関協議資料作成を行った。

（優良業務履行団体表彰及び優秀建設技術者表彰（業務）（局長表彰受賞）

2. 業務内容と技術的特徴

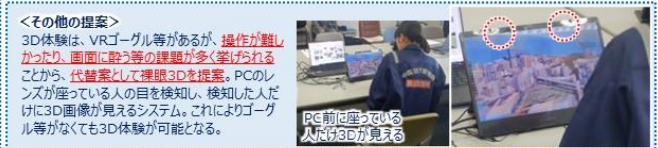
（1）BIM/CIMモデルを活用した設計説明会資料の作成

- ・設計説明会資料作成では、計画に関する内容においてBIM/CIMモデルを全面的に活用することで、より完成出来形がイメージしやすく、わかり易い資料を作成するとともに、事業全線の鳥瞰動画も作成した

（2）新技術を活用した合同現地踏査

- ・効率かつ効果的な新たな合同現地踏査手法として、遠隔臨場の実施やStructionSiteを活用した整備前後の状況確認等、DX技術を活用した手法を試行した。

<事業説明会資料（イメージカット）>



3. 業務上の工夫等（想定される高評価の要因）

①提案

- ・設計説明会資料において、計画に関する内容についてBIM/CIMモデルを全面的に活用することを提案したことで、従来の資料よりも完成出来形イメージが付きやすいと発注者及び地権者から評価を得た。
- ・3次元モデルでは把握しづらいスケール感を確認するため、事業全線における1/1000スケールの模型製作を提案したことで、3次元モデルと併用することによる更なる事業理解の促進に寄与した。

②コミュニケーション及び即時対応

- ・設計内容や作成資料に関して、手戻りを極力回避するため、密に連絡を取るとともに、設計に関する技術的事項等に関する質問について、見解や代替案も加えた即時対応を行った。

* 概要書記載上の留意事項

- ①業務の内容、技術的特徴等を簡潔に記載
- ②表彰に至る高評価の要因等を簡潔に記載
- ③業務遂行上、苦労した点や工夫した点等を簡潔に記載

* 発表資料作成上の留意事項

- ①パワーポイントにて25枚程度以内に簡潔にまとめる
- ②上記の概要書記載上の留意事項①～③に留意して作成